

2014

5月号

念仏のこころに生きる生活を

高岡教区

教区報

実践運動教区委員会委員研修会が開催される

メモであっても管理対象になると説明した。そして、宗派が新体制になったことから、新たな方途が必要になったことに触れ、「差別事件を解決するのが目的。なぜ起きたのかを考え、教団全体で共有化していくことが大事」と述べられた。

五月八日、九日の二日間に渡り、「雨晴温泉磯はなび」にて、実践運動教区委員、組長、副組長、組主幹、組副主幹を対象とし五十名参加のもと、実践運動教区委員会委員研修会が開催された。

（詳細は六月号、「御同朋の社会をめざす運動のコーナー」にて）

本年は、一日目に「新『過去帳』取扱い基準と新『差別事件 糾明の方途』からの学び」、二日目に「宗教教団としての公益性について」というテーマで開催された。

はじめに、今回の講師である小笠原正仁さん（同和教育振興会評議員）より講義があり、NHKの番組で過去帳に類する帳簿をルーツ探しに用いられた俳優に開示した問題と一九九七年の差別法名・過去帳についての調査から、研修の継続と課題の共有化の必要性を話された。特に、寺院は情報が集まりやすい施設であることから、厳しく管理をしていくことが大事だと言われた。また、過去帳記載事項は、法名 俗名 死亡年月日 性別 年齢 施主（喪主）との続柄 施主（喪主）の現住所以外のことは書かないとし、公開や閲覧は禁止とし、門徒の直接の先祖に関する部分の抜き書き



その後、班別協議会が行われ、「過去帳は単なるデータではなく、信心をいただく同朋であったことをあらためて確認した」「過去帳の管理・取扱いについては、日頃常に意識しておかないと頼まれた時に見せてしまいそうな気がする」「過去帳の開示が差別

につながり、インターネットで一瞬にして世界中の人につながる恐ろしさを取り扱う者は心得るべき」等の意見が出た。

講師所感では、過去帳は個人情報保護法の適用外であるため、寺院や僧侶の責任で取り扱っていかねばならないとし、私たちは阿弥陀様の願いにどう向き合っていくのかが重要と言われ、問題を風化させないためにこの問題に取り組み、様々な角度から問い直していかねばならないとまとめられた。

二日目は、「宗教教団としての公益性」について「のテーマで、社会にとって宗教が果たす役割について、東日本震災で原発事故が起きた福島県の問題を例に挙げて話され、班別協議会では、宗教者にとってのボランティア活動や公益性について話し合われた。二日間に渡って参加者は、最後まで熱心に研修をし、研修会が終了した。

尚、実践運動教区委員会が役員改選になり、新たな委員二十六名が選ばれ、それぞれ同朋運動企画、ヤスク二問題、教材・情報専門委員会に分かれて活動をされる。副委員長二名は、山名一徳さん（伏木組・龍善寺）と伯水永雄さん（氷見西組・明泉寺）がそれぞれ留任となった。

各教化団体で総会が行われる

新年度に入り、各教化団体では総会が行われている。四月九日の仏壯連盟を始めとして、布教団、保育連盟、寺族青年会、寺院女性会連盟が総会を行った。

寺院女性会連盟では、総会後に講演会を行い、本願寺副執行長の養藤了文氏が講演をされ、六月六日に新たに門主になれる新門様の法統継承式や、これからの本願寺の体制についてお話をされた。

尚、今後も各教化団体であるピハール高岡、少年連盟、仏教青年会、仏教婦人会連盟、講社連盟、門徒総代会が順次総会を開催する予定である。

仏壯連盟の総会におきまして、新役員が選出されました。また、門徒推進員の代表が代わりました。(敬称略)

理事長・本山連盟評議員

小竹 勝則(砺波組 真光寺仏壮)

副理事長 石浦 栄一郎(関野組 専称寺仏壮)

森 信義(新湊組 妙蓮寺仏壮)

監査役 坂木 逸夫(関野組 仏子仏壮)

新井 郁夫(氷見西組 明泉寺仏壮)

門徒推進員代表

島 高志(新湊組)

宗会議員選挙人名簿の縦覧について

中央選挙管理委員会において作製されました本年の宗会議員選挙人名簿(平成26年4月1日現在調査のもの)を4月30日付けで各組組長事務所宛てに送付いたしております。

つきましては、下記事項についてご留意の上、縦覧下さいますようお願いいたします

記

1. 選挙人名簿の縦覧期間は、平成26年5月15日より5月末日までの期間です。
2. 縦覧者(選挙人)は名簿の選挙人押印欄に押印等はしないこと。
押印等がある選挙人名簿は無効となり、選挙に使用できなくなります。
3. 選挙人本人又は縦覧者が、選挙人名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、訂正の申し立てをすることができます。

特に平成26年4月1日時点で既に死亡されている方が記載されている場合は訂正(削除)の必要がありますのでご注意下さい。

改姓・改名、所属寺変更、帰俗、転入、転出等については、平成26年4月1日時点でまだ手続きが完了していない方は、訂正の対象とはなりません。

また、平成26年4月1日時点で成人に達していない方につきましても名簿には登載してありません。

上記のことにご留意いただき、名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、縦覧期間内(5月15日から5月末日まで)に組長事務所を通じて地方選管(高岡教区教務所)まで申し立て下さい。

尚、平成23年度より門徒宗会議員選挙人名簿についての縦覧についても僧侶宗会議員選挙人名簿と同様に行っておりますのでご注意下さい。門徒宗会議員名簿につきましては、宗門法規により「門徒の組会議員が選挙権を有する」ことが規定されておりますので、平成26年4月1日時点で組会議員でない方が名簿に記載されている場合は、削除変更の必要がありますのでご注意下さい。

以上

御同朋の社会をめざす運動のコーナー

歴史に向き合うということ

去る四月二六日、富山西別院にて、高岡教区も団体加盟する「ハンセン病問題ふるさとネットワーク富山」の総会と記念講演会が開催され、私も参加して来ました。講演会では、毎回、同会顧問の藤野豊さん（敬和学園大学教授）から、ハンセン病問題をめぐる最新の動向をお話し頂いていますが、今回は「ハンセン病をめぐる歴史修正主義とのたたかい」とのテーマで講演されました。藤野顧問は、近年、若い研究者を中心に「療養所によって救われた患者も多い」「活発な自治会運動、他では見られない宗教文化、ピュアな信仰が生まれた」「『糾弾の歴史』『被害の歴史』から脱却すべき」という形で「隔離政策には良い面もあった」との論説が展開されていることを、「国賠訴訟での国の主張の焼き直し」と警鐘を鳴らされます。そして、「何故、今このような歴史修正主義が主張されるのか」として、「国や自治体などに媚びて自らの権威を高めようとする権威主義がある」と指摘されました。

私はお話しを聞きながら、今の社会の風潮のなかでよく似た傾向が多くある様に思われ、この「歴史修正主義」という言葉を調べてみました。すると、

「歴史修正主義とは、『客観的な歴史学の成果を無視し、都合の良い過去は誇張や捏造したり、悪い過去は過小評価や抹消したりして、自らのイデオロギーに従うように過去を修正するもの』であったり、『既に修正された歴史観の再修正をするもの』という意味で使用される」（ウィキペディア）

とあり、なるほどと納得した次第です。

あらためて、最近の政治の動きを見てみると、「従軍慰安婦」や「靖国神社参拝」、「憲法」を巡っての政治家の発言でもその様な意識を感じます。また、「教科書認定問題」はその最たるものでしょうし、他国でも「ホロコースト否定」「原爆肯定論」といった形であるようです。

しかし、たとえば「戦争には良い面もあった」「教育勅語にも良い面はある」などの発言には、なにか本質的な問題を欠落させたまま、自分の都合や価値観で歴史を語っているのではないかと、との問題性を感じざるをえません。現在の状況を肯定、追認するため、歴史の事実を変える「ご都合主義」もあちこちで、散見されます。

翻って、私たちのまわりを見渡したとき、「親鸞聖人の歴史を権威に結びつける」あるいは「教団の戦争協力や被差別民衆との関わりを隠したり、無かったことにする」、「御同朋・御同行」の歴史的意義を寺院護持の手段として用いる」といったことに陥っていないか、あらためて自身を省みる必要があると思わされます。

「歴史に学ぶ」ということは、それは「もう二度と間違いを犯さない」ということであろうと思います。

【高岡教区教区主幹 浜野信宏】

これからの日程 (5 / 2 0 ~ 6 / 2 0)

5月		
20	少年連盟総会 教材・情報専門委員会	
23	ヤスクニ問題専門委員会	
26	水波組聞法をつどい 教学研究室会議	
27	サンセリテレビハーラ活動 清光学園理事会・評議員会	
28	長寿苑ビハーラ活動 教区コーラス練習日 非戦・平和公開学習会	
29	仏婦常任委員会 寺青声明サークル	全国布教使大会 (本山)
6月		
2	門推世話役会	
3	ビハーラ総会	
4	雨晴苑ビハーラ活動	
6		法統継承式 (本山)
7	若女性部会総会	
10	B講社準備会 教区コーラス練習日 マヤの会	
11	仏婦連盟総会	
12	連区少年連盟協議会 (~ 13)	連区布教団協議会 (石川)
13	富山解放連総会	
14	常例法座	
16	減免審査会・常備会	
17	講社連盟総会	
19	龍谷教学会議	
20		



ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送 (K N B) ・ 7 3 8 k H z .
毎週土曜日 (本山制作) 午前 6:15 ~ 6:25
第 2 ・ 4 日曜日 (富山・高岡制作) 午前 6:00 ~ 6:10

- 5 / 17 (土) : 宏林 晃信 氏 (兵庫県・浄元寺)
「さよならのむこうがわ」
- 5 / 24 (土) : 佐々木 恵精 氏
(浄土真宗本願寺派総合研究所所長)
「法統継承を迎えて」
- 5 / 25 (日) : 石川 聖子 氏 (富山教区・玉永寺)
- 5 / 31 (土) : 赤松 徹眞 氏
(本願寺史料研究所所長・龍谷大学学長)
「法統継承が社会に問いかけること」
- 6 / 7 (土) : 佐々木 鴻昭 氏 (本願寺執行長)
「未 定」
- 6 / 8 (日) : 赤沼 唯教 氏 (高岡教区・西光寺)
- 6 / 14 (土) : 園城 義孝 氏
(浄土真宗本願寺派総長)
「未 定」

【西本願寺高岡会館6月の常例法座】

ご講師：麻 田 秀 潤 師
(新潟教区・極楽寺)

ご講題：『お念仏に生きる』

今年度から 1 4 日が常例法座の日となりますのでお間違いのないようにお参りください。

お知らせ

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。
FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。
一袋二枚入りで価格は次の通り
一袋二枚入りで価格は次の通り
・特大箱 (175 袋) 8 , 3 0 0 円
・大 箱 (36 袋) 2 , 3 0 0 円
・1 組 (10 袋) 5 0 0 円
お申込み先は…〒933 - 0003 高岡市能町 1 2 9 8
耳浦 康真 (本誓寺) Tel. & Fax. (0766) 23 - 9822

編集後記

日本の借金問題は国民一人あたり約八百六万円と財務省が発表しました。正直知らない間に借金を背負わされている感じがしてしましますが、国の資産はいくらあるのでしょうか。様々な見方がありますが、借金と同等にあると言われる方もおられます。

私たちの宗門では自他共に心豊かに生きることを謳っておりますが、心豊かに生きるということは、簡単なようで難しく、難しいようで簡単なのではないかと思います。そんなことを考えながら私たちひとり一人がこれで良かったと思える人生がおくれたらと思うことです。

(担当)